

秋田西高新聞

発行所

秋田県潟上市天王
字 追分 西26-1
秋田県立秋田西高等学校
広報出版委員会
☎ 018-873-5251
印刷 (株)八郎潟印刷
☎018-875-4005

校章の由来

校章は、中心に校名の「西」をすえ、外側に県のシンボルである「鶴」を配し、緑の新鮮さを表わすとともに、教育方針（豊かな心、調和の姿、創造の道）を表わしている。
また、三本の「ペン」は知性、品性、体力に優れた健康で調和ある生徒の成長、発展を願ったものである。

生徒総会

柔道部廃部を報告

4月25日、第一体育館で「生徒総会」が行われた。各委員会の活動目標や活動計画の発表の後、質疑応答が行われた。
保健委員会に対しては「トイレが汚く、匂う。洋式にしてほしい」という意見があったが、校舎や設備の老朽化という長年の課題もあり、即答は難しかった。
なお、部員が2年間に渡って不在の柔道部について、昨秋の評議委員会が「廃部」となったことが報告された。

6/27・28 「笑顔満西」の西高祭



仮装コンテストで全校の歓声に応えながら独自劇を演じきった3E

茶道部 中庭でお点前披露

西高祭の一般公開当日、中庭では茶道部によるお点前が披露された。大きな赤い和傘を目印に集まるお客様に対し、浴衣姿の部員達が懸命におもてなしをした。気温が高く、日差しも強かったため、水入りの冷たいお茶が選べるサービスも。

丁寧な所作でお客様のおもてなし

部長の渡辺葵さんは、「日々の稽古では作法をきれいにみせるためにゆっくりと丁寧な振る舞いをするように心がけた。お客様にスムーズにお茶とお菓子をいただけるように努力した」と振り返っていた。

西高祭特注アイス販売 300個を3時間で完売



カップの中はバラ盛りの特注アイス

PTAの方々が20名参加してくださった」とおっしゃる。西村唯翔さん(3B)は「普通のババヘアアイスよりさっぱりして夏にふさわしい味だった」と食後の感想を述べた。

プロテーターではPTA主催の「アイス販売」が行われた。学校祭用に特別注文したアイスは青色と白色で、一般公開当日限定販売。
担当の伊藤真司先生は、「児玉冷菓さんに300個を注文し、3時間で完売した。PTA

仮装1位 3E『シンデレラ』を現代風に

コロナ禍後、初めて全校生徒が第一体育館に集まって観劇した「仮装コンテスト」。1位に輝いたのは、3Eの「今日好きになりました」シンデレラ編」。中高生の

西高祭テーマのとり、各部門で1位に輝き、全校生徒を「笑顔満西」にしたクラスの責任者にきいた。

部活にかけた青春 経験を磨く

佐藤優愛さんにインタビューした。

野球部 投打の軸として大活躍

県大会で春ベスト4、夏ベスト8の活躍を見せた野球部。エース・4番の安藤啓太さん(3D)にきいた。



ダイナミックなフォームで投げた安藤さん

引退を迎えた秋田の高校野球について思うことを教えてください。
強豪校の多い他県と比べ、ホームラン数が少なかったり、失点が多かったりするので、全体的に劣っている部分もあると思います。

高校野球で一番忘れられない場面とその時の心境を教えてください。
春季大会の角館高校との試合で、継続試合再開直後の打席に入った場面です。2アウト、ランナー2塁というチャンスの場面だったので、死に物狂いでボールに食らい付いていきました。

部活動での活躍で、全校生徒に勇気を与えてくれた安藤啓太さんと佐藤優愛さんにインタビューした。は思います。

テニス部 3年連続全国大会出場

女子ソフトテニス部で高校3年間連続でインターハイ出場を果たした実力者、佐藤優愛さん(3C)に質問した。

3年間の部活動を漢字一文字で表現してください。
「鍛」。プレーだけではなく、メンタル面でも多くのことが鍛えられました。

部活動で得たことや辛かったことは何ですか。
自分から積極的に周りをみて行動する力が身につきました。辛かったことは、上下関係です。1年生の時は特に、礼儀作法やルールが細かく大変に



冬季はインドア大会でも活躍した佐藤さん

感じました。でも、この経験によって精神面を中心に得られた成果もたくさんありました。

西雲

今年もまた8月の猛暑を乗り越えてやってきた9月には、まだ夏の名残が残っているように感じる。そんな9月には天文学的に昼と夜の長さがほぼ等しくなる「秋分の日」が訪れる▼その「秋分の日」を中日にして前後3日間を含む計7日間が「お彼岸」と呼ばれる。この期間は故人や先祖を偲んで感謝を捧げるために墓参りや供養が盛んに行われる▼この風習の起源はいつか。平安時代の最古の記録では、大同元年(806)に桓武天皇の弟・早良親王(崇徳天皇)の霊を慰めるため、春分・秋分の前夜7日間に全国の国分寺で經典が読まれたことが始まりとされている▼日本各地で行われるお彼岸行事。風習には地域ごとに大きな違いがある。関東ではおはぎをこしあんで供えるのが一般的である一方、関西では粒あんが主流である。四国ではお彼岸団子を、九州ではお彼岸もちを手作りするなど、地域ごとに形や味付けのバリエーションも多様である▼他の地域と大きく異なるのは沖縄。沖縄ではお墓参りには行かず、お仏壇を拝む地域が多い。また、お彼岸を慶事と捉え、お祝い用の重箱料理やお弁当を家族・親戚で囲む地域もある▼このように「お彼岸」には、時代を超えてその地域で続いてきた文化がある。最近では、その意味や過ごし方を知らない若者も多いのではないかと。これからの伝統を受け継いでいくために、私たちは地域の文化に興味を持つべきではないか。

制服一新に向け 準備中

令和 8 年度入学生から

男子も
ブレザーに
さらば!!
美少女戦士



令和 8 年度入学生から変わる西高の制服。新制服選定に携わっておられる「制服検討委員会」の宮腰幸恵先生にインタビューした。

なぜ制服を変えることになったのですか。

令和 5 年 4 月の生徒総会で、「制服規則見直し」の要望が出され、気候変化や社会情勢の多様化を踏まえて検討。生徒・保護者アンケートでも現行制服への不満やブレザー型希望意見が多く、新制服導入を決定した。

現在の進捗状況について教えてください。

冬服のデザインは決定し、会議室にも展示中。夏服

アカデミックラボ 大学の講義を受講 開催

7 月 9 日の午後、1・2 年生を対象に「アカデミックラボ」が開催された。大学教員による 10 種の講義から 2 講義を受講し、学問への興味・関心を高める目的。生徒は真剣な表情で臨み、進路を考える機会とした。

秋田大学国際資源学部の安達毅教授による「資源とは何か? マスコミに見る資源のウソと本当」という講義は、ネット上に挙げられた「日本もレアアース泥開発でレアアース大国になれる」という記事に対し「地質技術、コスト面から資源と言えない」という内容だった。先生は情報記事を用いて情報の真偽を見極める力の大切さを強調された。

新 生徒会役員決定 意見箱設置を提言

7 月 16 日、第一体育館で生徒会新役員選挙が行われた。開票の結果、渡辺奏楓さん(2C)が信任投票で新生徒会長になった。渡辺さんが実行しようとしていることは「一つ目が意見箱の設置と定期的なアンケートの実施。二つ目がスムーズな行事の実施」だそうだ。「クラスメイトや先生方の不満の声をこの二つで無くそう」と考え、「皆さんの生活が楽しいものになるよう努める」と語った。

現制服 着用後に思うあれこれ 「変更」に活かしてほしい

「制服」についてのアンケート自由記述欄には、現制服の良し悪しに関する多くの意見が寄せられた。いずれも「現制服よりも良いものに変更するための参考にして欲しい」という趣旨のもの。勿論、好みや感覚には個人差があるが、特に記述の多かったものを取り上げる。

良かった点

- ・通気性があり、軽くて涼しい
- ・着心地が良く、汗ばんでもごわごわしない
- ・動きやすく、脱ぎ着がしやすい
- ・ボロシャツが楽で、ポケットが機能的
- ・格好良く、シンプルなデザイン

男子夏服



- ・汗の吸収が良くない、臭くなる
- ・ズボンが暑く、汚れやすい
- ・胸元のボタンが開きすぎる
- ・デザインが地味で格好良くない
- ・長袖ボロ、半ズボンが欲しい

女子夏服



- ・青色が個性的で他校にはない色とデザイン
- ・チャックで着脱が簡単、動きやすい
- ・半袖と長袖の両方があり、すぐに乾く
- ・リボンの形や大きさがかわいい
- ・汗が目立たなく、汚れがわかりやすい

男子冬服



- ・中学校の服を利用して、経済的に家族に好評
- ・中に何を着ても見えにくく体温調節しやすい
- ・落ち着きある黒色はどんな場所でも着て行ける
- ・シンプルで首元まで暖かく、保温効果が高い
- ・ポケットが多く、生地が厚みがある。格好いい

女子冬服



- ・シンプルで全体の統一感がある
- ・デザイン水色のリボンが全体の差し色になり、上品
- ・生地が適度に厚くて着やすい
- ・ジャケットの下にいろいろ重ね着できる
- ・ポケットがあり、大きさもちょうどいい



▲新制服案は 7 月 25 日の「学校説明会」で中学生向けに展示

卒業生アンケート 現制服を振り返る

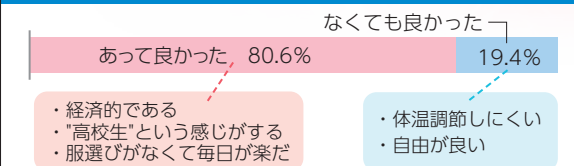
全国的には「制服」のない高校も多いが、「制服」とは学校の象徴である一方で、個人にとっては高校生活の象徴でもある。

そこで、「現制服」を 3 年間着用し終えた令和 6 年度卒業生にアンケート調査をした。

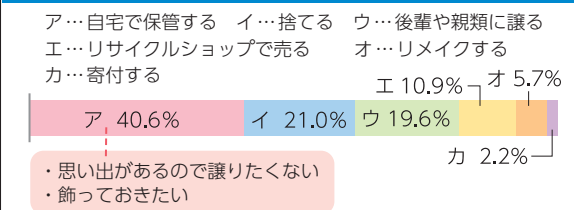
「制服」は経済的

「制服があつて良かったか」という質問に対し、80.6%が「あつて良かった」と回答。その理由としては「経済的」、「高校生という感じがする」という意見が多かった。一方、「体温調節がしづらい」、「窮屈」な

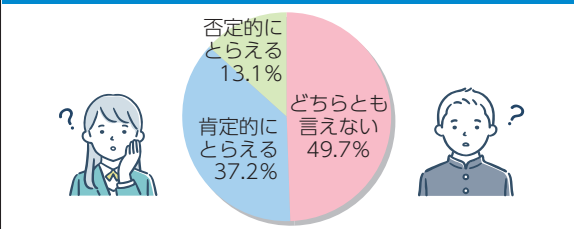
▼「制服」があつて良かったか、なくても良かったか



▼卒業後、西高の制服をどうする予定か

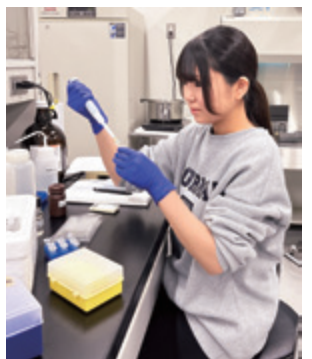


▼西高の制服が変わることをどう思うか



先輩 インタビュー

秋田県立大学 生物資源科学部
応用生物科学科
櫻庭 彩佳さん
(2022 年卒)



タンパク質濃度測定の実験中

選択幅の広い専攻分野

私の高校時代は、コロナ禍の真っ最中だったので、楽しみにしていた行事ができなかったり、制限があったりしました。今でも「あの時コロナ禍じゃなかったらなあ」と考えるときがあります。だからこそ、在学生の皆さんには行事は一生懸命取り組んで、思いっきり楽しんでほしいです。意見の食い違いや、思い通りにならないこともあると思います。でも、それも全部いい思い出です。高校生活はあつという間なので、悔いのないように過ごしてください。

どの理由で「なくても良かった」と答えた人は 19.4%。西高生の多くは制服を必要不可欠なものとして高校生活を送っているようだ。

卒業後の「制服」は?

「卒業後、西高の制服をどうするか」という質問には、「自宅で保管する」が 40.6%と最多で、「思い出が蘇る」、「特別な感情がある」という声が目立った。「捨てる」が

制服変更には寂しさも

「西高の制服が変わること」をどう思うか」という質問に

21.0%、「後輩や親類に譲る」が 19.6%と続く。「リサイクルショップで売る」人も 10.9%いる。「寄付」は少数派だが、五城目町の「ボランティアグループおさがり広場」の小林久美子さんによると、「西高の制服は現在二着ある」そうだ。

「制服変更には寂しさも」という理由として「母校のイメージが変わる寂しさ」を挙げる人が多かった。特に「女子の夏服はインパクト大。これこそ西高。変更はショック」という声もあった。

21.0%、「後輩や親類に譲る」が 19.6%と続く。「リサイクルショップで売る」人も 10.9%いる。「寄付」は少数派だが、五城目町の「ボランティアグループおさがり広場」の小林久美子さんによると、「西高の制服は現在二着ある」そうだ。